

作成日 令和7年 10月 1日

法人（事業所）理念		法人理念「共育」（共に生きる、共に育つ） 運営理念「感謝の気持ちを忘れないこと」〔各事業所が地域の駆け込み寺となれ〕 目標「一貫した支援体制」													
支援方針		〔「たのしい」を共有します〕遊びながら学ぶ。体を動かしながら学ぶ。たくさんの体験活動と一緒に取り組み「たのしい」を共有します。 〔「できた」を応援します〕成功体験を積み重ねて、達成感や自信をつけて「頑張る力」「乗り越えていく力」「自分からやってみようとする力」を引き出します。 〔ひとりひとりの発達や特性に合わせて関わります〕アセスメントや検査を通して特性や発達状況を理解し共有します。環境設定や活動内容の設定、適切な声のかけ方に配慮し支援していきます。													
営業時間		9 時		00 分		18 時		00 分		送迎実施の有無		あり（要相談）		なし	
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	〔健康状態の維持・改善〕〔生活習慣や生活リズムの形成〕〔基本的生活スキルの獲得〕 ・楽しく体を動かし健康な心と体を育みます。また心身の状態を細やかに確認しいつもとは異なる状態を見つけて必要な対応を取ります。 ・睡眠、食事、排泄などの基本的な生活習慣を形成し、健康状態の維持・改善に必要な生活リズムを身に付けられるよう支援します。 （靴下、靴の着脱と片付け、水分補給、衣服の調整の支援等）													
	運動・感覚	〔姿勢と運動・動作の基本的技能の向上〕〔姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用〕〔感覚の特性への対応〕 ・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や運動動作の改善及び習得、筋力の維持・強化を図ります。 ・鬼ごっこやサーキット活動等の粗大運動や手指を使う微細活動を取り入れたたくさん身体を動かし、体の使い方を身につけ、体幹や手指の感覚を鍛えます。 ・感覚の過敏や鈍麻等の感覚の特性を踏まえ、子供たちが過ごしやすい環境調整を行います。													
	認知・行動	〔認知の特性についての理解と対応〕〔認知機能の発達〕〔概念の形成〕 ・一人一人の認知の特性を理解し、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援します。 ・視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分活用して、認知機能の発達を促します。様々な玩具や道具等を使い、色・形・重さ・柔らかさ等の感覚を養います。 ・物の機能や形・色・音が変化する様子、大小、数、重さ、空間、時間等の概念の形成を図ります。													
	言語 コミュニケーション	〔コミュニケーションの基礎的能力の向上〕〔言語の受容と表出〕〔言語の形成と活用〕〔人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得〕〔状況に応じたコミュニケーション〕〔読み書き能力の向上〕 ・遊びや様々な活動を通して多くの言葉に触れるようにします。 ・言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情や身振りカードなどを用いて意思のやりとりが行えるなど、コミュニケーションに必要な力を身につけることができるよう支援します。 ・具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつけること等により、自発的な発声を促します。 ・コミュニケーションを円滑に行うために、相手の話を理解して自分の気持ちを伝えることができるよう様々な活動を通して経験を重ねます。 ・言葉が出にくい時や不適切な言葉を使う場合は、適切なタイミングで適切な言葉を具体的に伝えていきます。													
	人間関係 社会性	〔遊びを通じた社会性の発達〕〔自己の理解と行動の調整〕〔仲間づくりと集団への参加〕 ・模倣行動、感覚機能を使った遊びや運動機能を働かせる遊び、見立て遊びやごっこ遊びなどを通して社会性の発達を促します。 ・順番やルールを守ること、気持ちや情動を調整すること等、集団活動に参加するために必要な力を育てる支援を行います。 ・様々な活動には内容や場所等変化を持たせ、子どもたちの興味を引くイベント等を提案し共に活動することを通して、互いに相互理解に繋がりが関わりながら、自分と他者の違いに気づきながら人間関係・社会性を身につけていけるよう支援します。													
家族支援		・家族からの相談や悩みを傾聴し、助言やサポート、情報提供を行う。 ・地域の支援サービスや制度に関する情報提供を行い、家族が活用できる資源を紹介する。						移行支援		・モニタリング等で出てきた希望をもとに、相談支援事業所など各関係機関と情報共有や連携調整、進路等について相談援助や準備支援をしている。 ・法人内の催しを通して他施設（放デイ、中等部、高校等）の案内を行っている。					
地域支援・地域連携		・いちご狩り（近隣の方のご厚意で行っている） ・メリー祭・もちつき会（他施設、地域との交流） ・壬生町障害児者支援連絡会で、情報交換や事例検討、施設見学等を行い連携を図る。						職員の質の向上		・事業所内研修の実施 ・外部研修の参加 ・資格取得研修参加					
主な行事等		・季節に合わせた活動（いちご狩り、七夕飾り、夏の水遊び、ハロウィンパーティー、メリー祭、クリスマス会、もちつき会、初詣等） ・長期休みお出かけ（買い物体験、各種施設見学・体験等）													